A-3.

青年期の言語・コミュニケーション支援のあり方についての検討：チームアプローチの実践から

○国分寺　薫1)　名古屋渥美2)　宮崎　純2)

1)生涯発達支援センター　 2)中央ことばの相談室

【目的】本研究は・・・

【方法】研究参加者は・・・

【結果】アンケート結果は・・・

【考察】・・・